

## 平成 28 年県民意識調査結果の概要について

## ■調査の概要

## 1 調査目的

行政活動の評価に関する条例（平成 13 年宮城県条例第 70 号）第 7 条の規定により、県の取組について、県民の皆様の重視度や満足度などを調査し、その結果を県の政策評価・施策評価などに活用するため、実施したものである。

## 2 調査対象

宮城県に居住する 18 歳以上の男女 4,000 人（選挙人名簿等から無作為抽出）

## 3 調査方法

郵送方式

## 4 調査期間

平成 28 年 11 月 26 日（土）から平成 28 年 12 月 16 日（金）まで

## 5 調査項目

- 「宮城県の復旧・復興の進捗状況」に関する項目
- 「宮城県震災復興計画」に基づく 7 分野 23 の取組の重視度、満足度等に関する項目 ほか

## 6 回収結果

回収数：1,989 通（うち有効回収数：1,971 通）  
回収率：49.7%（うち有効回収率：49.3%）

## ■調査結果の概要

## 1 宮城県の復旧・復興の進捗状況について

全般的な復旧・復興の進捗状況の実感について調査したものの

## 調査結果の概要

- 「高実感群」は 47.9% で、前回調査（28.3%）から 19.6 ポイント増加した。
- 「低実感群」は 40.4% で、前回調査（45.5%）から 5.1 ポイント減少した。

※「高実感群」：「進んでいる」又は「やや進んでいる」と感じると回答した割合  
※「低実感群」：「遅れている」又は「やや遅れている」と感じると回答した割合



■ 進んでいると感じる ■ やや進んでいると感じる □ やや遅れていると感じる □ 遅れていると感じる □ 分からない

高実感群

低実感群

## 2 宮城県震災復興計画について

「宮城県震災復興計画」に基づく取組に対する重視度、満足度等について調査したもの

### 調査結果の概要

- (1) 県全体では、「高重視群」で「未来を担う子どもたちへの支援」,「満足群」で「道路, 港湾, 空港などの交通基盤の確保・整備促進」, 「不満群」で「海岸, 河川などの県土保全」の割合が最も高くなっている。
- (2) 沿岸部については、「高重視群」で「大津波等への備え」や「防災機能の再構築」, 「海岸, 河川などの県土保全」が上位となっている。
- (3) 内陸部については、「高重視群」で「未来を担う子どもたちへの支援」や「安全・安心な学校教育の確保」, 「家庭・地域の教育力の再構築」が上位となっている。

※「高重視群」: 「重要」又は「やや重要」と回答した割合

※「満足群」: 「満足」又は「やや満足」と回答した割合

※「不満群」: 「不満」又は「やや不満」と回答した割合

### 高重視群・満足群・不満群の割合が高い取組

#### (1) 県全体

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○未来を担う子どもたちへの支援(1)	○道路, 港湾, 空港などの交通基盤の確保・整備促進(5)	○海岸, 河川などの県土保全(1)
2位	○防災機能の再構築(2)	○未来を担う子どもたちへの支援(1)	○雇用の維持・確保(4)
3位	○安全・安心な学校教育の確保(4)	○安心できる地域医療の確保(3)	○安全・安心な学校教育の確保(13)
4位	○大津波等への備え(6)	○大津波等への備え(2)	○沿岸市町をはじめとするまちの再構築(2)
5位	○道路, 港湾, 空港などの交通基盤の確保・整備促進(7)	○防災機能の再構築(6)	○防災機能の再構築(5)

#### (2) 沿岸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○大津波等への備え(3)	○道路, 港湾, 空港などの交通基盤の確保・整備促進(5)	○海岸, 河川などの県土保全(1)
2位	○未来を担う子どもたちへの支援(1) ○防災機能の再構築(2)	○大津波等への備え(1)	○安全・安心な学校教育の確保(11)
3位	—	○安心できる地域医療の確保(3)	●被災者の生活環境の確保(4) ○沿岸市町をはじめとするまちの再構築(2)
4位	○安全・安心な学校教育の確保(10)	○未来を担う子どもたちへの支援(2)	—
5位	●海岸, 河川などの県土保全(4)	○防災機能の再構築(9)	○雇用の維持・確保(5)

#### (3) 内陸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○未来を担う子どもたちへの支援(1)	○道路, 港湾, 空港などの交通基盤の確保・整備促進(5)	●ものづくり産業の復興(8)
2位	○安全・安心な学校教育の確保(3)	○未来を担う子どもたちへの支援(1)	○雇用の維持・確保(3)
3位	○防災機能の再構築(2)	○安心できる地域医療の確保(4)	○安全・安心な学校教育の確保(13)
4位	○道路, 港湾, 空港などの交通基盤の確保・整備促進(6)	○防災機能の再構築(6)	○防災機能の再構築(5)
5位	●家庭・地域の教育力の再構築(12)	○大津波等への備え(2)	○沿岸市町をはじめとするまちの再構築(9)

※( )内の数字は, 前回調査の順位

※●印は, 県全体では上位5位以内ではないが, 沿岸部又は内陸部では上位5位以内の取組